



大井町議会だより

2017.8.1 No.192

ひ た よ ろ う た ん

議会報告会	2
第2回定例会	5
一般質問 ここが聞きたい(6人)	8
議会を傍聴して	11
町のこの人あのひと	12

仲間とともに

「かざみどりの会」を立ち上げて

しもざわ たか こ
下澤 孝子さん



夏祭り!! ちょっとここでひと休み

E-mail gikai@town.oi.kanagawa.jp / URL <http://www.town.oi.kanagawa.jp/gikai/>

この広報は、再生紙を使用しています。

議会報告会を3会場で4回開催

初めて休日に昼・夜実施

この議会報告会・意見交換会は大井町議会基本条例に基づき「開かれた議会・市民の皆様と共に歩む議会」を目指して3会場で4回開催し、延べ62人の参加がありました。今回の報告会は予算審査状況など議会としてどのような取り組みをしたか、また各委員会の委員長から今後の活動目標などの説明を行い皆様からの質疑を受けました。

各会場ごとの主な質疑内容は次のようなものです。

JANAかながわ西湘大井支店
5月18日（木）実施

問 他市町でも行っているケーブルテレビの中継を大井町でもやってほしい。

答 議会では議会中継について、検討をしている。ケーブルテレビは費用が高く、大井町における加入率は数%しかないため、インターネット配信を検討している。



報告会での様子（JAかながわ西湘大井支店）

問 土地区画整理地内で事業を展開したいが、何年ごろ完成するのか。

答 平成31年度に完成予定。商業スペースもある。区画整理は組合施工で行われている。町が行うのは補助金や下水道工事である。

問 事業に対し、もっと補助金が出せないのか。

答 法令で町は事業の1割までしか出せない。中央土地区画整理事業で景観等を配慮した条例はあるのか。また、御殿場線を複線にすれば、

もっと開発のメリットになるのではないかと。御殿場線への取り組みはどうなっているのか。

答 条例はできていないが、土地売買の最低面積は示されている。御殿場線へのICカード導入など促進する議員連盟を立ち上げた。

問 ブルックスホールディングスを主体に県、町が未病いやしの里センターを行うが、どのように進めていくのか。

答 建物2階と食堂棟を利用する。県は未病センターを設置し、一部のス

ペースで未病関係の事業を誘致する。3階は事業者に事務所として賃貸する。食堂は食に関する事業を行う。商売のできない土地であったため、町は用途変更や町道認定を行った。

問 消防団員の人員が減っているが、団員確保のためにも優遇措置を考えてみてはどうか。

答 何らかのインセンティブは必要だと考える。相和地区では、対象となる年齢の人がいなくなっているのが現実だ。

問 道水路委員が廃止となったのかどうか、よくわからない。

答 町は自治会へのアンケートの結果、賛成10、反対9なので報酬を廃止したいと言ってきた。反対が半数近くあることは必要としている自治会もあると考えるので、自治会に対してもっと丁寧な説明をすべきということに議会は否決した。

そうわ会館

5月19日（金）実施

問 前回の議会でも子どもがぐずり一発退場させた。傍聴規則の改正はどのように考えているのか。

答 子どもの声が騒がしかったので議長の権限で事務局に退場を指示した。今後は議会事務局前のホールにスピーカーを設置し、傍聴できるようにしていく。傍聴規則は、傍聴環境の整備、電子機器の持ち込みなどを整理していく予定。

問 南足柄市と小田原市との合併協議により、以前より1市5町で新たな清掃工場などの建設を協議してきたが協議会とはん挫している。2市の合併による影響はどのように考えているか。

答 1市5町共同でごみ処理を検討していたが、現在協議は一時ストップしている。合併した場合の影響について5町で研究しているところだ。南

足柄市と小田原市との協
議会の進捗状況はホーム
ページからも閲覧できる。

問 篠窪バイパス工事の
完成はいつ頃か。また、
交通量が多くなると一方
通行を逆走する車が増え
てくると思われる。機会
があれば町に要望してほ
しい。

答 篠窪バイパスは平成
30年3月に開通予定。

問 広報おい、おい
お知らせ、議会だよりの
つづり方が違うが同じ方
向にならないか。

答 確認し要望してゆく。

問 限界集落と言われ、
空き家が出ている。移住
定住、少子化問題等につ
いての町の長期ビジョン
が分かれれば教えてほしい。

答 町では、土地区画整
理事業での1千人の増加
を見込み、お試し住宅や
三世代同居に補助金をつ
けるなどをしている。人
口ビジョンは策定されて
いる。

問 高齢者の一人または
二人世帯が3割あると聞
いている。このままでは
人口が減少してしまう。
取り組みをどう考えてい
るのか。

答 大井町の人口ビジョ
ンでは人口の推計と人口
増の施策の計画を持つて
いる。第5次総合計画で
は1万8千人を目指して
いる。

意見 「町や議会が何も
してくれない」ではなく、
地域・家庭の中で出来る
ことは私たちもしてい
かなければならないと考
える。雇用の開発につい
ては頑張ってもらいたい。

生涯学習センター 昼の部

5月21日(日) 実施

問 定例会を土日などの
休日に開催している自治
体もあるが、どうして大
井町では開催できないの
か。町民が傍聴しやすい
環境を作ってほしい。

答 議会を招集するのは
町長である。議会として
休日の開催についていま
で正式に申し出はしてい
ない。投げかけはしたこ
とはあるが、実現しない
理由が職員の人件費、業

問 町のお試し住宅利用
者の対象条件は何か。自
治会にごみ集積場所利用
の話があった。今の利用
者は外国人だ。何処に勤
めているのか、どんな人
なのか情報が無く不安で
あるのでもっと情報を教
えてほしい。

答 利用者がいたことは
把握していなかった。大
井町に住みたいと思う人
が対象である。

務体制に課題がある。多
くの町民の要望があれば
議会としても検討したい。
現在、議会で中継を検討
している。

問 12月に請願した内容
は企画経済常任委員会
で取り扱うものではない
か。

答 紹介議員が所属する
委員会でも審議するのは
好ましくないので別の委
員会に付託した。請願者
には連絡していなかった
ので今後は注意する。

問 常任委員会の委員長
副委員長が紹介議員にな
る。

れないのはおかしいので
はないか。

答 正副委員長でも紹介
議員になっても良いと考
えている。ただし、審査
の際、付託先の委員であ
れば審査に加わるべきで
はない。紹介議員が趣旨
説明を行っているが、今
後の検討課題として、請
願者からの趣旨説明も可
能にしていきたい。

問 子供が途中で騒が
しく、しばらく様子を見
たが収まる様子が無かつ
たため、議会を運営する
立場から事務局に指示し
退場させた。議会事務局
前のホールにスピーカー
を設置し対応する予定だ。

答 子供が途中で騒が
しく、しばらく様子を見
たが収まる様子が無かつ
たため、議会を運営する
立場から事務局に指示し
退場させた。議会事務局
前のホールにスピーカー
を設置し対応する予定だ。

問 土地区画整理地内の
北側に、紫水大橋から国
道255号までの道路計
画があるが、進捗状況は。
答 警察、JR東海との
話し合いで、道路幅は20
m、鉄道とはアンダーパ

問 選挙の投票率につ
いて議会の中で問題提起
されたことはあるか。
答 議会でも議論したこと
はない。子供たちへの教
育の観点から一般質問を
したことはある。



完成間近の篠窪バイパス

問 平地の人と丘陵地の人とは要望が違う。各地域の自治会館で議会報告会を実施してもらうことを要望する。

答 貴重な意見として承りたい。

生涯学習センター

夜の部

5月21日（日）実施

意見 土地区画整理事業では、子育て、介護などの福祉分野をどのように関係させていくかが、今後の町づくりとして大きく変わってくる。教育福祉常任委員会においても関りを持ち、オール議会に対応すべきだ。

昼の部に参加させてもらったのでいくつか感想を述べさせてほしい。

・議会報告会の周知について議会のホームページや議会だよりに掲載されていたが、掲載記事を探すのに大変だったので、もっとわかりやすくしてほしい。



・議会だよりの表紙に、次回定例会の開催や議会報告会の開催の情報を載せてほしい。

・議会だよりに定例会の一般質問の通告一覧を掲載してほしい。

・議会報告会の開催内容については説明時間が多く意見交換の時間が少ない。

・予算審議の説明では、すでに広報等で掲載されている内容と同じだ。議会として、何が論点となったのかを説明してほしい。

議会報告会アンケート集計表

アンケート集計数 51

（参加者延人数 62）

1 議会報告会について

（1）説明の内容について

わかりやすかった24
 どちらともいえない18
 わかりにくかった5
 無記入4

（2）説明時間について

長かった4
 ちょうどよかった38
 短かった4
 無記入5

2 現状の町議会について

（1）議会の役割について

果たしている19
 どちらともいえない28
 果たしていない1
 無記入3

（2）議会への期待について

期待している36
 どちらともいえない9
 期待していない1
 無記入5

3 「議会だより」について

（1）「読まれ度」について

毎号全ページを読む25
 興味のある記事のときだけ読む20
 ほとんど読まない3
 無記入3

（2）紙面について

読みやすくわかりやすい34
 読みづらくわかりにくい6
 無記入11

4 「議会ホームページ」について

見たことがある17
 見たことがない30
 無記入4

第2回 定例会

平成29年第2回定例会は6月13日14日の会期2日で開催され、条例や補正予算等を審議しました。

また、行財政全般に及び一般質問を6人が行い、町の考えを質しました。

条例

大井町個人情報保護条例の一部を改正する条例

(賛成全員)

＊行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

問 附則の適用日を具体的な日付でなく「規定の施行の日」となっているが理由は。

答 他市町村の前例の規定もこのような表記になっており、足柄上郡の個人情報保護審査会での打ち合わせにて共通の表記にするとした。今後具体的

な日付等が入れられる場合は入れるように努めていきたい。

問 施行日を12月の段階で分かっていたが、6月定例会より前に提案できなかった理由は。

答 個人情報保護審査会の打ち合わせ等により、上郡5町一括で6月定例会に提案することにした。

大井町国民健康保険条例の一部を改正する条例

(賛成全員)

＊地方税法の一部を改正する法律等の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

問 5割軽減、2割軽減の方の金額を改正するにあたり、新たに何名の方が該当するか把握しているか。

答 28年度の課税ベースだが、5割軽減で8世帯、2割軽減で2世帯の10世帯が軽減の拡大の適用になると把握している。

補正予算

一般会計

(第2号) (賛成全員)

＊歳入歳出それぞれ264万7千円を追加。

問 PCB含有安定器はいつ取り外したのか。

答 平成13年に取り外したものの。時間がなかった理由は国の処理が間に合わず東京都から始めて各県順番が回ってこなかった状況があり、保存自体は長い期間を要している。

問 15年間保存している



防犯カメラ

が保存状態に危険はないのか、また、全部廃棄するのは平成何年度を想定しているか。

答 2つのステンレスの専用容器に入れており、本体に破損箇所はない。神奈川県内の廃棄処理は、平成30年度中を予定している。

問 PCB含有安定器の処分費用は来年度予算で計上されると認識しているが、どれくらいの金額を予定しているのか。

答 処理費用は国で統一されており、1kg当たり3万2400円の税込となる。全体で1040kgと

した場合3145万円程度だが、非PCBと分別することで2000万円程度になると想定している。

問 観光施設維持管理事業費は防犯カメラ設置と説明したが、何台設置し設置費用は含まれているのか。

答 4台購入し職員が設置するため設置費用は含んでいない。

問 一般財源からの予算となっているが、県の補助金は適用にならなかったのか。

答 急ぎよの購入でありこのタイミングでの補助金対象になる制度は無いと認識している。

問 1台6万円程度のカメラだが、夜間とか早朝暗い時に人を特定できるのか。また、映像を確認するための場所はどこか。

答 赤外線照射し夜間でも撮影が可能で録画機能も有している。

問 厚生年金保険料が各部署から計上されているがその理由は。

答 短時間労働者の適用範囲が拡大され、地方公共団体は従業員数が500人以下でもこれを適用するように国から通知があり、急ぎよ4月より対象者を加入させたことの増額となった。

問 厚生年金保険料が4月1日からの適用だと、すでに支払が発生していると思われるが対応は。

答 4月分については5月末までの支払いのため、別の科目からとりあえず支出し、この補正後に通常の支出とする。

問 保健福祉センター電気料等収入はKOMNYの施設使用料ということだが、例年同じような収入があるのか。

答 KOMNYについては、電気代を当初予算で計上し、今年の4月より施設使用料もいたらく形になったため今回計上した。

特別会計

水道事業会計

(第1号) (賛成全員)

*非常勤職員厚生年金等保険料の増に伴い不足分を予備費から充当するもの。

人事

人権擁護委員の推薦について議会の意見を求めること

(賛成12棄権1)

*菊地紀夫、石井伸雄、安池千鶴子の各氏の任期満了に伴う後任候補者の推薦。

石井 伸雄 氏

(再任 上大井)

安池 千鶴子 氏

(再任 西大井)

久保寺 一男 氏

(新任 金子)

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求めること(賛成全員)

*猪野孝氏が亡くなったため残任期間まで後任を選任するもの。

武井 孝市 氏

(新任 金子)

金田財産区管理会の財産区管理委員の選任について同意を求めること

(賛成12棄権1)

*杉本正春氏の辞任に伴い後任を選任するもの。

中根 昇 氏

(新任 金子)

選挙

南足柄市外二ヶ市町組合議会議員の選出

(賛成全員)

*任期満了に伴う後任者の選出。

安池 範明 氏

(新任 西大井)

第1回臨時会

5月19日に開催され、専決処分ほか2議案を審議しました。

専決処分の承認

注1

大井町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

(賛成12反対1)

*給与法の改正により、基準政令で定められている扶養親族の加算額及び加算対象区分が変更となり規定の整備をするもの。

配偶者手当の金額が減額になっているが、その理由は。

給与法の改正に準じており、減額されている率と同様の率で減額している

法に沿っているとはいえ、今の情勢で金額が下がるのはおかしいと思うが町の考えは。

答 国の人事院勧告関係でありやむを得ない。その他の扶養人数により、逆に加算額が上がる人も

いる。

注1 本来、議会の議決・決定を経なければならぬ事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいう。

補正予算

一般会計

(第1号) (賛成全員)

*平成28年度補正において国の経済対策事業として上大井小学校改修工事等を計上し、明許繰越を行つたため、平成29年度当初予算に計上した同事業費を減額するもの。

注2 平成28年度の補正対応だけで、最初から当初予算に計上しなくてもいいと思うが。

答 当初予算の計上の時期と、国の補正予算の成立の時期の違いがあり、当初予算に計上せざるを得ない。

問 工事の入札があり、これを見ると大分下がっているが、補正はしないのか。

答 補助金や起債等の金額も変わってくるが、繰越明許予算なので補正ではなく決算での対応になる。

注2 地方自治法で認められている歳出予算の繰越制度。歳出予算のうち経費の性質上または予算成立後の事情によつて年度内に支出が終らないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるようにする制度。

工事請負契約の締結

上大井小学校北棟改修工事 (賛成全員)

*予定価格2億2263万1200円とし、12社を指名するも4社が辞退

1社が不着のため7業者による入札の結果、山一産業㈱が1億4320万8000円で落札。

なお、予定価格の90%を下回る「低入札」であったが、調査の結果、施工の確実性が認められたた

め、契約締結の承認を求めるもの。

問 12社中5社の辞退等があり、半分強での入札になったが、一般競争入札にする考えはなかったか。

答 町の体制として指名競争入札でやっている。

問 今後、指名と一般と両方をやっていく考えは。

答 指名、一般にそれぞれの利点、欠点がある。町の入札について一般競争入札が適しているか研究を重ねたい。

問 低入札で3割くらい予定価格より低いけど、どの辺を重点的に調査したのか。



改修工事がはじまった上大井小学校

(第2回)定例会



問 もとの財源構成がありその中で補助金もあるが額が下がるのか。実質負担が増えるのか。

答 入札により金額が落ちたが、補助金と一般財源の割合については変わらない。

答 特に直接工事費についてどうかと、共通仮設費、一般管理費、人件費に係る部分がどうかというところ。電気設備、機械について安く仕入れることができること、人件費は自社の社員をできるだけ使うことなどであり金額が落ちた。

審議した議案と審議結果

○は賛成 ×は反対 —は採決に加わらなかった議員
小田眞一議長は、採決に加わりません。

臨時会・ 定例会の別	議案 番号	議員名（議席順）と 審議結果 議 案 名	田	牧	熊	清	諸	伊	曾	細	瀬	北	清	石	鈴	審 議 結 果
			村	野	田	水	星	藤	根	田	戸	村	水	井	木	
第1回臨時会	23	専決処分の承認について （大井町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	24	平成29年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	25	工事請負契約の締結について （上大井小学校北棟改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第2回定例会	26	大井町個人情報保護条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	27	大井町国民健康保険税条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	28	平成29年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	29	平成29年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	30	人権擁護委員の推薦について議会の意見を 求めること	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	31	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	32	金田財産区管理会の管理委員会委員の選任 同意	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
選挙 2	南足柄市外2ヶ市町組合議会議員の選出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

福祉避難所への考えは

【答】 二次的避難所として総合体育館を検討

清水 亜樹 議員



問 地域防災計画には、「福祉避難所の検討」とあるが現在の考えは。
町長 要配慮者の支援体制については、各広域避難所に介護や医療相談が受けられる福祉避難スペースを設ける。更に高度な支援が必要な方をスクリーニングにより確認した上で、総合体育館に設置す



スポーツを楽しむ町民

る福祉スペースで集約対応する。なお、福祉避難所として事前設定するかは検討する。
問 二次的避難所となる総合体育館の要配慮者の想定人数は。
防災安全室長 1階多目的室、柔剣道場を想定している。定員を上回る場合には適宜別の施設を考えていく。
問 福祉避難所運営マニュアルの作成は。
介護福祉課長 今後作成していく。

問 平時から避難行動要支援者の情報を事前提供できる同意を得た名簿の状況は。
町長 同意を得た197名が登録済み。今後は、同意確認を行っていない対象者に郵送にて登録勧奨を行っていく。
【スポーツ文化等施設の利用、管理について】
問 予約等の利便性向上へ向けた整備の考えは。
町長 利用者の全てがインターネットに精通しているとは限らない。インターネット予約は、今後様々な角度から検討していく。

改定予定の各計画の進捗状況について

【答】 パブリックコメントを実施し策定



田村 俊二 議員

問 職員は、計画策定にどのように関わっているのか。

町長 町の幹部の会議として政策推進会議を設けておりその中で議論をしている。

介護福祉課長 窓口業務で把握した町民要望、課題等は、ミーティングを通して共有化を図るとともに集約を行っている。

問 町民ニーズは、どのように把握していくのか。

町長 無作為抽出による町民の方々へのアンケート調査、関係団体からの聞き取りによる意向調査等を考えている。

問 既設計画の中で課題として残っているもの（基盤整備）の対応は。

介護福祉課長 町独自ではなく、5町協議を含め、事業所の参入を図る等誘致活動を考えていく必要がある課題である。

【まちづくりについて】

問 大井町中央土地区画整理地内の自治会のあり方は。

町長 区画整理地内の吉原、市場、坊村、馬場自治会と今年1月～2月にかけて協議し、編入について調整を行った。

【信号機の設置について】

問 県道711号信号機未設置（西大井地内）への対応は。

町長 県西土木事務所、松田警察署、県西地域県政総合センター及び神奈川県大井町会を通し県知事県議会に要請活動を行なっている。これからも、地元の方々とともに根気強く続けていく課題だと考えている。



改定予定の4計画

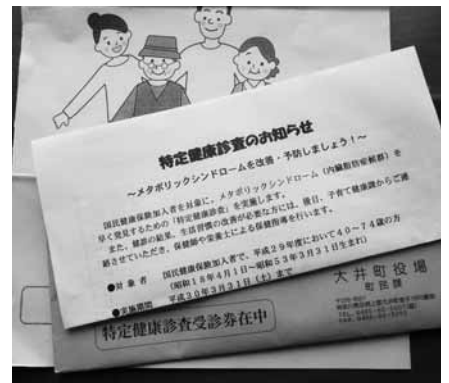
人間ドッグを受けた特定健診対象者に 公費助成する考えは

【答】 数の把握をすることも考慮し検討

伊藤 奈穂子 議員



問 特定健診の受診率向上のための取り組みは。
町長 町内医療機関に受診対象者への呼びかけをお願いするとともに、商工振興会員への受診勧奨、年度途中に国保へ加入された方に受診券を個別送付をしていく。あわせて特定健診対象者にアンケート調査を実施する。



特定健診を受けましょう

問 特定健診について、個別健診と集団検診を併用している自治体が多いなか、本町は個別健診のみである。集団検診の考えは。
町民課長 個別健診のほうが健診の機会を広く提供できていると考えるが、アンケートを取ったうえで検討する。
問 特定健診を受けずに人間ドッグを受けた方への公費助成の考えは。
町民課長 人間ドッグに行かれた方の把握をすることも必要だと考える。それらを考慮し今後、検討する。

問 前立腺がんの検診を公費助成にて行う考えは。
町長 近隣市町の受診率等を参考にし、検診に係る自己負担額も含め今後慎重に検討する。
問 がん教育について、外部講師を活用する考えは。
教育総務課長 今後、外部講師をお願いする場合は、がん教育のガイドラインに沿って進めていくことになる。と考える。

【就学援助制度の前倒し支給について】

問 国は就学援助制度において、その支給対象に新たに就学予定者を加えたが、本町の対応は。
町長 小学校入学前に申請して審査、承認、支給を行うことはスケジュール的にも難しい。

ミサイル攻撃に対する町の対応は

【答】 県に広域的な避難訓練を要望する

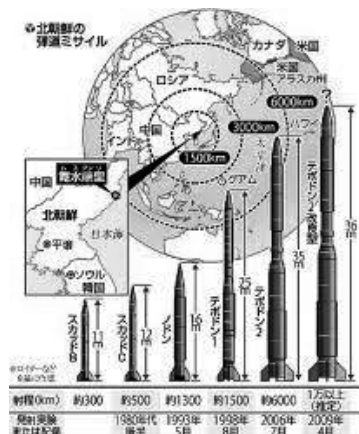
熊田 和人 議員



問 北朝鮮によるミサイル発射実験が頻繁に行われている。核弾頭も搭載できるとの専門家の意見もある中、北朝鮮指導部は目標のひとつに日本国内の米軍基地の攻撃を想定している。県内には12カ所の米陸海軍施設があり、有事の際には大井町にも直接的ではないにしろ間接的な被害が予想される。町としてミサイル攻撃または核攻撃を想定した避難訓練の考えは。
町長 神奈川県においては米軍施設の立地状況を勘案すると、県をあげての合同訓練という形で行われてもよい地域と考える。臨場感ある広域的な避難訓練を要望していく。

問 Jアラート発令後のあんしんメール等による町民周知は。
町長 Jアラートと並行して緊急情報ネットワーク（エムネット）等による情報をあんしんメール等により情報伝達に努めていく。

問 地下シェルター設置に対する助成の考えは。
町長 考えていない。



北朝鮮の脅威に日本国民の安心・安全は

【キッズウィークについて町の考えは】

問 政府は休み方改革として公立学校の長期休みを別の月に振り替え、大型連休を導入するキッズウィーク構想を来年4月からの実施を目指す方針を固めた。町としての考えは。
教育長 国のイメージする大型連休を実施するとなれば、町単独ではなく、県西地区2市8町か1市5町において調整を重ねた上、教育長会議で話題にして行きたい。

大井・上大井小学校へICT教育導入は

答 金銭に捉われず導入していかなければ

石井 勲 議員



問 相和幼稚園・小学校の入園・入学状況は。
教育長 新入園児5人の内3人が地区外、小学生9人の内2人地区外、結果全園児13名の内7人、小学校は児童数73人の内4人が地区外の児童。
問 相和小学校のICT教育の現状と大井・上大井小学校への導入検討は。

教育長 学校体制や教職員の努力によりICT機器を生かした教育活動が順調に推進されている。納入業者からも取組状況は大変優れているとの評価、またタブレット対応授業支援ソフト導入企業からも共同で授業実践研究の依頼を受け全国のICT教育セミナーで結果発表をした。また直接指導を頂いた大学教授からも共同研究のお誘いを受けている。高い評価を頂いているので、まずは教師用のタブレットの導入について予算を勘案しながら配置できればと考えている。

問 児童に必要なならば導入するという町長の姿勢が必要では。
町長 町内の学校の先生間で研究会をつくって近いうちに導入しなければならぬと議論した。
問 教育委員会が教員の勤務状況など、クラブ活動を含め調査されているか。
教育長 調査はしてないが、業務改善・会議の効率化、文書の軽減等願っている。
問 先生の指導力向上には時間的余裕がなければならぬが。
教育長 教育は智・徳・体全部を担っている。先生の役割は多く求められ定数を多くしなければならぬという思いである。



高い評価のICT事業
(相和小学校)

公共・民間施設に設置しているAEDを 近隣の町民が使用できるように

答 検討する



鈴木 武夫 議員

問 町内に設置しているAED(自動体外式除細動器)を町は把握しているか。

町長 公共施設に18カ所22台設置している。

民間施設はすべて把握はできていない。

問 町内にあるAEDの場所を町民に周知する考えはあるか。

町長 公共施設は「おい生活ガイド」に掲載して周知している。民間施設にあるAEDは、民間の同意を確認して周知していく。

問 公共・民間に設置してあるAEDを近隣の町民が使えるようにする考えはあるか。



山田総合グラウンドのAEDと表示板

町長 一般の貸出は行っていないが、検討している。

問 民間にあるAEDを町民が使用した場合に、消耗品を更新する費用を、町は補助する考えはあるか。

町長 補助金を出す検討をする。

問 町内のAEDを増やすために、新規の購入者

に補助金を出す考えはあるか。

町長 補助金を出す検討をする。今後は人が集まるお寺に設置することも検討をする。

問 町内でAEDを設置している自治会館はどこか。

防災安全室長 市場と上大井自治会館だ。

議会を傍聴して

新採用の町職員2人が、新人研修の一環として第2回定例会を傍聴

税務課 伊藤 彰 悟

新採用職員研修の一環として町議会を傍聴する貴重な機会をいただきました。議場に入る際に既視感があり、何故かと思いついてみると小学生の頃に参加した子ども議会によるものでした。月日が流れ大井町の行政に自分自身が関われることを大変嬉しく思います。

一般質問は災害時における対策、福祉計画、健康支援のための環境整備、教育問題といった身近な内容からミサイル攻撃に対する避難方法まで多岐に渡りましたが、共通しているのは大井町をより住みよい町にするために、様々な視点からの検討がなされていたことだと感じました。多くの町民の声を行政に反映させるためには多角的な視点が必要であり、その意見を取りまとめた議会の答弁からは今町民がどのようなことに関心を持ち、行政に対して何を求めているのかを垣間見ることができました。議員の方々と行政側との議論は非常に勉強になると同時に、長年暮らしてきたにもかかわらず大井町について自分自身が知らないことが多くあり、より深く大井町について学ぶ必要があることを認識する機会となりました。今回の議会で得た経験を今後の業務に活かしていけるよう努力していきたいと思えます。

町民課 渡邊 拓 人

大井町役場で働き始めて8か月が経ち、私は初めて大井町議会を傍聴させていただきました。今回傍聴させていただいたのは委員長報告・会期の決定・定例監査報告、そして一般質問となっており、特に一般質問に関しては一人五、六十分ほどの通告時間が決められていて、初めは長いと思っていました。しかし、実際に一般質問が始まると一つの質問に対して徹底的な質疑応答がされていて、全然時間が足りず、傍聴している私としてもあつという間に終わってしまうような感覚でした。

その中で感じたのは私の大井町に対する無知さでした。私は大井町に長年暮らしておりながら、また、8か月の間働いていながら議会で質問されている内容の多くが知らないことばかりでした。一般質問の中で、一つの質問に対して複数の課の課長が答えていたように、一つの事業・制度に対して複数の課の仕事が関係してくることがあると思います。そういったものに係わるようになった時に、所属したことがない課だからと言って何をやっているかわからないというのはいけないと思います。今回の議会傍聴を経て、そのことを再認識し、町の様々な仕事を知っていこうと思いました。

また、今回の議会の中で教育関係の質問が多くありました。大井町の小中学校に通っていた者として、ここで決定されたことが反映されていたのだと思うと面白いなと思いました。町民の代表である議員と町の運営主体である行政との議論において、自分の主張ばかり押し通そうとしても意見がぶつかるばかりで何の成果も得られなくなってしまうと思います。お互いの事情を考えながら折り合いをつけていくことも重要だと思いますので、現在大井町に住んでいて町職員として働いている私は、どちらの立場にも立てる者として大井町のことを考えることができると思います。そのため多角的な視点を持ち、普段の業務に励み、大井町の発展に寄与していきたいと思っています。

振り返って考えてみると、普段、日常の業務をするうえで、目の前の仕事に目を向けるばかりになってしまい、本当に住民の方のことを考えられているか、疑問に思いました。議会では住民の方のことを考えた議論がされており、私も見習わなければいけないなと思いました。今回の議会傍聴は町職員として働いていく上で、大変貴重な体験となりました。

● 町のこの人あの人 ●

仲間とともに

「かざみどりの会」を立ち上げて



西大井地区

下澤 孝子さん

西大井在住の下澤孝子さんを紹介します。今年5月に障がいがある人とその家族が地域で安心して生活することができるとを支援する「かざみどりの会」を仲間とともに立ち上げた。

下澤さんは、鹿児島県出身、結婚、出産を経てご主人の出身地である西大井に居を構えられた。

▼立ち上げの契機は

昨年、大井町社会福祉協議会が実施した「地域診断協働事業」に西大井地区のメンバー

として参加した。地域福祉に関するアンケート調査や分析に関わるなかで、障がいのある家族を持つ多くの世帯の存在を知ったこと、併せて、不安や悩みを相談できる場や居場所が欲しいなど多くの生の声に触れたことである。町には「障がい児者親の会竹の子」が活動していたが、会員の高齢化のため事業活動が困難となり、この3月に解散することになった。そのため、障がい児者の情報交換をする場を考え、障がい児

者を持つ親の仲間が集まり新たな会を立ち上げることにしたという。

また、保護者亡き後も障がい児者が安心して暮らすことのできる施設の設置を会員とともに進められたらという。

▼当面の目標は

月1回開催の交流ミーティングを会員（障がい児者、保護者及び賛同者）間の情報交換の場として定着させていくこと。障がい児者の雇用の面から「ともしびシヨップゆう」との連携を密にしていくこと。また、福祉避難場所のあり方について、他市町を視察する等研究を進め、会として設置の提言をしていきたいという。

▼将来の目標は

障がい児者が地域のなかで、雇用の機会を得て生活できる地域づくりを目指したいこと。



設立总会風景

町政を知る良い機会です

議会傍聴にお越しく下さい

9月7日(木)午前9時 第3回定例会開催

問合せ先：議会事務局 ☎85-5000 FAX85-3936

編集後記

花菖蒲の季節も終わり「ひょうたん祭り」が話題となる季節となりました。

大井町議会は「議会報告会・意見交換会」を5月18日(木)～21日(日)の間、開催しました。報告会は、予算審議や常任委員会等の活動状況の報告を行い、併せて、町民の皆様との意見交換を大きな柱としました。各会場では、町や議会に対する多くの貴重なご意見をいただきました。感謝申し上げます。

8月8日(火)に中学生議会を開催します。中学生からの町への質問は、身近な政治への第一歩になるものと期待します。

今後も町民の皆様との意見交換等を重ねることにより、議会が真に町民の皆様身近なものとなるよう努めてまいります。

田村 俊二

